

科目名	修了研究		Subject	Graduation Thesis	
サブタイトル	自分に適した美術作品媒体の研究および制作				
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」		
開講年次	開講時期	必修／選択	美容芸術	社会実装	
2 年	通年	必修			
授業形態	単位	時間			
演習	12 単位	180 時間	◎		
ゲストスピーカー招聘回		なし			
教員名	栗本 佳典/富田 知子		メールアドレス	yoshinori.kurimoto@・・・	
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/ 】				
実践的教育	×				
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。				

科目の概要								
平面作品、立体作品、デザイン作品、写真作品、美容芸術作品等を各自が選択し、時間をかけて研究し制作してください。素材の選定からテーマの設定、完成までの計画などについて自分で決定し、学位にふさわしい成果であることを常に意識しながら質の高い作品を目指して制作します。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	○	○	○			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
美容芸術	自らテーマを設定してアイデアを絞り込み、研究計画を立て、質の高い作品を制作することができる。また、制作中もその過程を振り返り、自己の成果を客観的に評価することができる。							
教科書・教材								
教科書	なし							
参考文献	ミクストメディア・用具と基礎知識/美術出版社、画材大全/美術出版社							
各自準備教材	なし							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
-	-	-	-	-	10%	90%	-	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
個別に実地指導を行います。								
履修上の条件・注意								
学位作品の提出時期に合わせ、夏休み等に授業を行う場合がある。また、制作に使用する個別の材料は、各自で用意すること。また、学苑祭では作品展示を行い、自作を客観的に評価するとともに鑑賞者とコミュニケーションを取り作品制作につなげる。								
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 回	オリエンテーション	修了研究の意義や進め方を理解し説明することができる。	月に 1 回は美術館へ行き、さまざまな作品を鑑賞し、その媒体や技法について調べる。	240 分
第 2 回	オリエンテーション	修了研究の意義や進め方を理解し説明することができる。	前回の続き	240 分
第 3 回	オリエンテーション	修了研究の意義や進め方を理解し説明することができる。	前回の続き	240 分
第 4 回	作品媒体の絞り込み 1 （作品媒体の分類）	過去の修了生の作品や他大学の卒業作品を参考に作品媒体を検討し分類することができる。	自分が制作したい媒体を用いたさまざまな作品の材料について研究する。	240 分
第 5 回	作品媒体の絞り込み 1 （作品媒体の分類）	過去の修了生の作品や他大学の卒業作品を参考に作品媒体を検討し分類することができる。	前回の続き	240 分
第 6 回	作品媒体の絞り込み 1 （作品媒体の分類）	過去の修了生の作品や他大学の卒業作品を参考に作品媒体を検討し分類することができる。	前回の続き	240 分
第 7 回	作品媒体の絞り込み 2 （修了作品と媒体の想定）	分類した作品媒体を基に、自分で制作する作品を想定することができる。	前回の続き	240 分
第 8 回	作品媒体の絞り込み 2 （修了作品と媒体の想定）	分類した作品媒体を基に、自分で制作する作品を想定することができる。	前回の続き	240 分
第 9 回	作品媒体の絞り込み 2 （修了作品と媒体の想定）	分類した作品媒体を基に、自分で制作する作品を想定することができる。	前回の続き	240 分
第 10 回	テーマの設定 1 （テーマの分類）	さまざまな美術作品を参考に作品のテーマについて検討し分類することができる。	前回の続き	240 分
第 11 回	テーマの設定 1 （テーマの分類）	さまざまな美術作品を参考に作品のテーマについて検討し分類することができる。	前回の続き	240 分
第 12 回	テーマの設定 1 （テーマの分類）	さまざまな美術作品を参考に作品のテーマについて検討し分類することができる。	前回の続き	240 分
第 13 回	テーマの設定 2 （制作テーマの設定）	分類した作品のテーマを基に、自分が制作する作品のテーマを設定することができる。	月に 1 回は美術館へ行き、さまざまな作品を鑑賞し、その媒体や技法について調べる。	240 分
第 14 回	テーマの設定 2 （制作テーマの設定）	分類した作品のテーマを基に、自分が制作する作品のテーマを設定することができる。	前回の続き	240 分
第 15 回	テーマの設定 2 （制作テーマの設定）	分類した作品のテーマを基に、自分が制作する作品のテーマを設定することができる。	前回の続き	240 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 6 回	作品の試作 1 （媒体と大きさの決定）	媒体とテーマを基に、自分が制作する作品を想定し試作することができる。	自分が制作する媒体を用いたさまざまな作品の技法について研究する。	240 分
第 1 7 回	作品の試作 1 （媒体と大きさの決定）	媒体とテーマを基に、自分が制作する作品を想定し試作することができる。	前回の続き	240 分
第 1 8 回	作品の試作 1 （媒体と大きさの決定）	媒体とテーマを基に、自分が制作する作品を想定し試作することができる。	前回の続き	240 分
第 1 9 回	作品の試作 2 （テーマと制作経過）	媒体とテーマを基に、制作する作品の想定と途中経過を比較しながら制作することができる。	前回の続き	240 分
第 2 0 回	作品の試作 2 （テーマと制作経過）	媒体とテーマを基に、制作する作品の想定と途中経過を比較しながら制作することができる。	前回の続き	240 分
第 2 1 回	作品の試作 2 （テーマと制作経過）	媒体とテーマを基に、制作する作品の想定と途中経過を比較しながら制作することができる。	前回の続き	240 分
第 2 2 回	作品の試作 3 （試作品完成）	媒体とテーマを基に、自分が想定した試作品を完成させることができる。	前回の続き	240 分
第 2 3 回	作品の試作 3 （試作品完成）	媒体とテーマを基に、自分が想定した試作品を完成させることができる。	前回の続き	240 分
第 2 4 回	作品の試作 3 （試作品完成）	媒体とテーマを基に、自分が想定した試作品を完成させることができる。	前回の続き	240 分
第 2 5 回	ディスカッション	試作した作品や材料について、問題点や方向性についてディスカッションし、学位提出作品の制作に向けて議論することができる。	月に 1 回は美術館へ行き、でさまざまな作品を鑑賞し、その媒体や技法について調べる。	240 分
第 2 6 回	ディスカッション	試作した作品や材料について、問題点や方向性についてディスカッションし、学位提出作品の制作に向けて議論することができる。	前回の続き	240 分
第 2 7 回	ディスカッション	試作した作品や材料について、問題点や方向性についてディスカッションし、学位提出作品の制作に向けて議論することができる。	前回の続き	240 分
第 2 8 回	学位提出作品の制作 1 （計画書作成）	作品の大きさや材料、制作計画について案を練り、計画書を作成することができる。	自分が制作する媒体を用いたさまざまな作品の表現内容について研究する。	240 分
第 2 9 回	学位提出作品の制作 1 （計画書作成）	作品の大きさや材料、制作計画について案を練り、計画書を作成することができる。	前回の続き	240 分
第 3 0 回	学位提出作品の制作 1 （計画書作成）	作品の大きさや材料、制作計画について案を練り、計画書を作成することができる。	前回の続き	240 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 3 1 回	学位提出作品の制作 2 （材料確認）	制作計画に基づいて、材料や道具の確認をして制作を開始することができる。	前回の続き	240 分
第 3 2 回	学位提出作品の制作 2 （材料確認）	制作計画に基づいて、材料や道具の確認をして制作を開始することができる。	前回の続き	240 分
第 3 3 回	学位提出作品の制作 2 （材料確認）	制作計画に基づいて、材料や道具の確認をして制作を開始することができる。	前回の続き	240 分
第 3 4 回	学位提出作品の制作 3 （材料と制作）	材料や道具を有効に活用して制作を進めることができる。	前回の続き	240 分
第 3 5 回	学位提出作品の制作 3 （材料と制作）	材料や道具を有効に活用して制作を進めることができる。	前回の続き	240 分
第 3 6 回	学位提出作品の制作 3 （材料と制作）	材料や道具を有効に活用して制作を進めることができる。	前回の続き	240 分
第 3 7 回	学位提出作品の制作 4 （テーマと制作）	テーマをしっかりと認識しながら制作を進めることができる。	月に 1 回は美術館へ行き、さまざまな作品を鑑賞し、その媒体や技法について調べる。	240 分
第 3 8 回	学位提出作品の制作 4 （テーマと制作）	テーマをしっかりと認識しながら制作を進めることができる。	前回の続き	240 分
第 3 9 回	学位提出作品の制作 4 （テーマと制作）	テーマをしっかりと認識しながら制作を進めることができる。	前回の続き	240 分
第 4 0 回	中間講評	講評を受けるとともに、ここまで制作した作品を振り返り、自己の制作過程について客観的に評価することができる。	作品制作の幅を広げるため、自分が制作する媒体とは異なるさまざまな作品の材料について研究する。	240 分
第 4 1 回	中間講評	講評を受けるとともに、ここまで制作した作品を振り返り、自己の制作過程について客観的に評価することができる。	前回の続き	240 分
第 4 2 回	中間講評	講評を受けるとともに、ここまで制作した作品を振り返り、自己の制作過程について客観的に評価することができる。	前回の続き	240 分
第 4 3 回	学位提出作品の制作 5 （テーマと材料の特性）	テーマをしっかりと認識し、材料の特性を確認しながら制作を進めることができる。	前回の続き	240 分
第 4 4 回	学位提出作品の制作 5 （テーマと材料の特性）	テーマをしっかりと認識し、材料の特性を確認しながら制作を進めることができる。	前回の続き	240 分
第 4 5 回	学位提出作品の制作 5 （テーマと材料の特性）	テーマをしっかりと認識し、材料の特性を確認しながら制作を進めることができる。	前回の続き	240 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第４６回	学位提出作品の制作６ （テーマと表現）	作品の中にテーマがどれほど表現できているかを認識しながら、完成に向けて制作することができる。	前回の続き	240 分
第４７回	学位提出作品の制作６ （テーマと表現）	作品の中にテーマがどれほど表現できているかを認識しながら、完成に向けて制作することができる。	前回の続き	240 分
第４８回	学位提出作品の制作６ （テーマと表現）	作品の中にテーマがどれほど表現できているかを認識しながら、完成に向けて制作することができる。	前回の続き	240 分
第４９回	学位提出作品の制作７ （仮完成）	作品を通してテーマを明確に表現できているかを確認しながら完成させることができる。	月に１回は美術館へ行き、さまざまな作品を鑑賞し、その媒体や技法について調べる。	240 分
第５０回	学位提出作品の制作７ （仮完成）	作品を通してテーマを明確に表現できているかを確認しながら完成させることができる。	前回の続き	240 分
第５１回	学位提出作品の制作７ （仮完成）	作品を通してテーマを明確に表現できているかを確認しながら完成させることができる。	前回の続き	240 分
第５２回	学位提出作品の制作８ （最終完成）	一旦完成した作品をチェックして、妥協することなくさらに完成度を高め作品表現することができる。	作品制作の幅を広げるため、自分が制作する媒体とは異なるさまざまな作品の技法について研究する。	240 分
第５３回	学位提出作品の制作８ （最終完成）	一旦完成した作品をチェックして、妥協することなくさらに完成度を高め作品表現することができる。	前回の続き	240 分
第５４回	学位提出作品の制作８ （最終完成）	一旦完成した作品をチェックして、妥協することなくさらに完成度を高め作品表現することができる。	前回の続き	240 分
第５５回	最終講評	講評を受けるとともに、完成した作品を振り返り、自己の制作過程や表現について客観的に評価することができる。	前回の続き	240 分
第５６回	最終講評	講評を受けるとともに、完成した作品を振り返り、自己の制作過程や表現について客観的に評価することができる。	前回の続き	240 分
第５７回	最終講評	講評を受けるとともに、完成した作品を振り返り、自己の制作過程や表現について客観的に評価することができる。	前回の続き	240 分
第５８回	学位提出作品のチェック１	細部をさらにチェックしながら、運搬や展示に対しても問題が無いかを確認し判断することができる。	前回の続き	240 分
第５９回	学位提出作品のチェック１	細部をさらにチェックしながら、運搬や展示に対しても問題が無いかを確認し判断することができる。	前回の続き	240 分
第６０回	学位提出作品のチェック１	細部をさらにチェックしながら、運搬や展示に対しても問題が無いかを確認し判断することができる。	前回の続き	240 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 6 1 回	ポートフォリオ作成 1 （内容説明）	ポートフォリオの意義や利用方法を理解して説明することができる。	月に 1 回は美術館へ行き、さまざまな作品を鑑賞し、その媒体や技法について調べる。	240 分
第 6 2 回	ポートフォリオ作成 1 （内容説明）	ポートフォリオの意義や利用方法を理解して説明することができる。	前回の続き	240 分
第 6 3 回	ポートフォリオ作成 1 （内容説明）	ポートフォリオの意義や利用方法を理解して説明することができる。	前回の続き	240 分
第 6 4 回	ポートフォリオ作成 2 （分類）	自己の作品の種類について分類し、系統立てることができる。	作品制作の幅を広げるため、自分が制作する媒体とは異なるさまざまな作品の表現内容について研究する。	240 分
第 6 5 回	ポートフォリオ作成 2 （分類）	自己の作品の種類について分類し、系統立てることができる。	前回の続き	240 分
第 6 6 回	ポートフォリオ作成 2 （分類）	自己の作品の種類について分類し、系統立てることができる。	前回の続き	240 分
第 6 7 回	ポートフォリオ作成 3 （分類と技法）	分類した作品の材料や技法について詳細に記述することができる。	前回の続き	240 分
第 6 8 回	ポートフォリオ作成 3 （分類と技法）	分類した作品の材料や技法について詳細に記述することができる。	前回の続き	240 分
第 6 9 回	ポートフォリオ作成 3 （分類と技法）	分類した作品の材料や技法について詳細に記述することができる。	前回の続き	240 分
第 7 0 回	ポートフォリオ作成 4 （レイアウト）	作品の写真や解説について、他者が見やすいレイアウトを考えて各ページを作成することができる。	前回の続き	240 分
第 7 1 回	ポートフォリオ作成 4 （レイアウト）	作品の写真や解説について、他者が見やすいレイアウトを考えて各ページを作成することができる。	前回の続き	240 分
第 7 2 回	ポートフォリオ作成 4 （レイアウト）	作品の写真や解説について、他者が見やすいレイアウトを考えて各ページを作成することができる。	前回の続き	240 分
第 7 3 回	ポートフォリオ作成 5 （完成）	作品の写真や解説について、ポートフォリオ全体のレイアウトを考えて作成することができる。	月に 1 回は美術館へ行き、さまざまな作品を鑑賞し、その媒体や技法について調べる。	240 分
第 7 4 回	ポートフォリオ作成 5 （完成）	作品の写真や解説について、ポートフォリオ全体のレイアウトを考えて作成することができる。	前回の続き	240 分
第 7 5 回	ポートフォリオ作成 5 （完成）	作品の写真や解説について、ポートフォリオ全体のレイアウトを考えて作成することができる。	前回の続き	240 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 7 6 回	制作ノート作成 1 （レイアウト）	学位提出作品の制作手順の写真を、他者に分かりやすくレイアウトすることができる。	作品制作の幅を広げるため、さまざまな年代における作品の表現内容について比較して研究する。	240 分
第 7 7 回	制作ノート作成 1 （レイアウト）	学位提出作品の制作手順の写真を、他者に分かりやすくレイアウトすることができる。	前回の続き	240 分
第 7 8 回	制作ノート作成 1 （レイアウト）	学位提出作品の制作手順の写真を、他者に分かりやすくレイアウトすることができる。	前回の続き	240 分
第 7 9 回	制作ノート作成 2 （完成）	学位提出作品の制作手順を詳細に解説することができる。	前回の続き	240 分
第 8 0 回	制作ノート作成 2 （完成）	学位提出作品の制作手順を詳細に解説することができる。	前回の続き	240 分
第 8 1 回	制作ノート作成 2 （完成）	学位提出作品の制作手順を詳細に解説することができる。	前回の続き	240 分
第 8 2 回	模擬面接 1	学位面接で質問される内容について、ある程度想定することができる。	前回の続き	240 分
第 8 3 回	模擬面接 1	学位面接で質問される内容について、ある程度想定することができる。	前回の続き	240 分
第 8 4 回	模擬面接 1	学位面接で質問される内容について、ある程度想定することができる。	前回の続き	240 分
第 8 5 回	模擬面接 2	学位面接で質問される想定内容について、適切に返答することができる。	月に 1 回は美術館へ行き、さまざまな作品を鑑賞し、その媒体や技法について調べる。	240 分
第 8 6 回	模擬面接 2	学位面接で質問される想定内容について、適切に返答することができる。	前回の続き	240 分
第 8 7 回	模擬面接 2	学位面接で質問される想定内容について、適切に返答することができる。	前回の続き	240 分
第 8 8 回	まとめと振り返り	自己の修了作品を振り返るとともに、学位面接時の内容について質問事項等をまとめ説明することができる。	自己の修了作品の振り返りを基に、今後の作品制作についてのビジョンを構築する。	240 分
第 8 9 回	まとめと振り返り	自己の修了作品を振り返るとともに、学位面接時の内容について質問事項等をまとめ説明することができる。	前回の続き	240 分
第 9 0 回	まとめと振り返り	自己の修了作品を振り返るとともに、学位面接時の内容について質問事項等をまとめ説明することができる。	前回の続き	240 分